

## 【調査 7】 成年後見人等調査

次の資格等のうち保有・該当しているものがあれば選択してください。

1. 弁護士	2. 司法書士	3. 社会福祉士
4. 精神保健福祉士	5. 法人後見実施団体	6. 市民後見人
7. その他( )		

問 2 現在の受任件数について、あてはまる件数をそれぞれ1つチェック☑してください。

		0人	1人	2人	3人	4人	5～10人	11人以上
後見類型	障がい者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	高齢者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
委任類型	障がい者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	高齢者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
補助類型	障がい者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	高齢者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

問 3 これまでの受任件数について、あてはまる件数を1つ選択してください。

1. 5人未満	2. 5～10人	3. 11～50人
4. 51～100人	5. 101人以上	

問 4 各種ガイドラインの認知の状況について、あてはまるものをそれぞれ1つ選択してください。

	ガイドラインに基づいて意思決定支援を実践している	ガイドラインの研究に参加したことがある	ガイドラインを読んだことがある	ガイドラインの存在は知っているが読んだことはない	ガイドラインの存在を知らない(聞いたことがない)
認知症の人の日常生活・社会における意思決定支援ガイドライン	1	2	3	4	5
障害福祉サービス等の提供に係る意思決定支援ガイドライン	1	2	3	4	5
意思決定支援を踏まえた成年後見人の事務のガイドライン(大阪意思決定支援研究会)	1	2	3	4	5

**問5** 意思決定支援を踏まえた後見事務の実施状況について、1つ選択してください。

1. 意思決定支援の考え方を意識し、さまざまな機会にて、実践している	2. 意思決定支援の考え方を意識しているが実践はあまりできていないと感じる
3. 実践では、意思決定支援の考え方を意識することが少ない	4. その他（ ）

**問6** 意思決定支援のためのチーム会議を行った案件はありましたか。

1. ある	2. ない
-------	-------

【以下（1）～（3）については、問6で「1. ある」を選択した方にうかがいます】

（1）チーム会議の参加者はどなたですか。（あてはまるものすべて選択）

1. 本人	2. ケアマネジャー	3. 後見人
4. 看護師	5. 相談支援専門員	6. その他（ ）

（2）チーム会議で取り扱われるテーマは何ですか。（あてはまるものすべて選択）

1. 生活について（生活状況の把握、支援、本人の要望など）	2. 居所について
3. 施設に関する事について（施設での生活、通所など）	4. 医療に関する事について（治療・手術、服薬管理など）
5. 財産管理について	6. その他（ ）

（3）チーム会議の開催によって得られた効果は何ですか。（あてはまるものすべて選択）

1. 情報・課題・本人の意思の共有ができた	2. 今後についての話し合いやチーム内で連携ができた
3. 本人の意思を踏まえた決定ができた	4. その他（ ）

**問7** チームによる支援の必要性を感じる事柄は何ですか。（あてはまるものすべて選択）

1. 医療に係る本人の意思決定が困難な場合の対応	2. 居所の決定
3. 本人希望と親族・支援者の意向との対立・緊張関係が生じた場合への対応	4. 福祉サービスの選択と契約の締結
5. 本人が希望しているが、日常生活上必ずしも必須でない多額の物品やサービスの購入	6. 本人の日常的な金銭管理におけるお金の使い方
7. 重要な財産の処分（自宅の処分、株の売却）	8. 本人が希望している冠婚葬祭費、親族・第三者に対する謝礼の支出や贈与への対応
9. 本人が希望している金銭の借入（知人からの借入も含む）への対応	10. その他（ ）
11. 特に悩んだことはない	

**問8** 意思決定支援に関して課題を感じる点は何ですか。（あてはまるものすべて選択）

1. 本人意思と現実的な解決策との乖離が大きい場合の判断が難しい	2. 本人意思の確認や本人意思を類推することが難しい
3. 本人の意思を十分に確認するための労力・時間を確保することが難しい	4. 本人の意思確認のための環境整備を行うことが難しい
5. 意思決定支援において、他の支援者との連携を図ることが難しい	6. チーム会議にて 意思決定支援の会議を運営することが難しい
7. その他（ ）	8. 特に悩んだことはない

**問9** 意思決定支援を重視した後見事務に関する研修で聞いてみたい内容は何か。（あてはまるものすべて選択）

1. 事例（実践できるような事例、意思決定支援の成功・失敗事例）	2. チーム会議について（体制の整え方、連携など）
3. 意思を表現することが困難な被後見人の意思確認の仕方について	4. 後見人以外の立場からの意見（支援の在り方や方法について）
5. ガイドラインについて	6. その他（ ）

**問10** 今後、意思決定支援を重視した後見事務に必要なことは何か。（あてはまるものすべて選択）

1. 周囲の理解	2. 研修の実施
3. チームの連携	4. 中核機関・相談先の整備
5. 被後見人の気持ちを考えること	6. その他（ ）